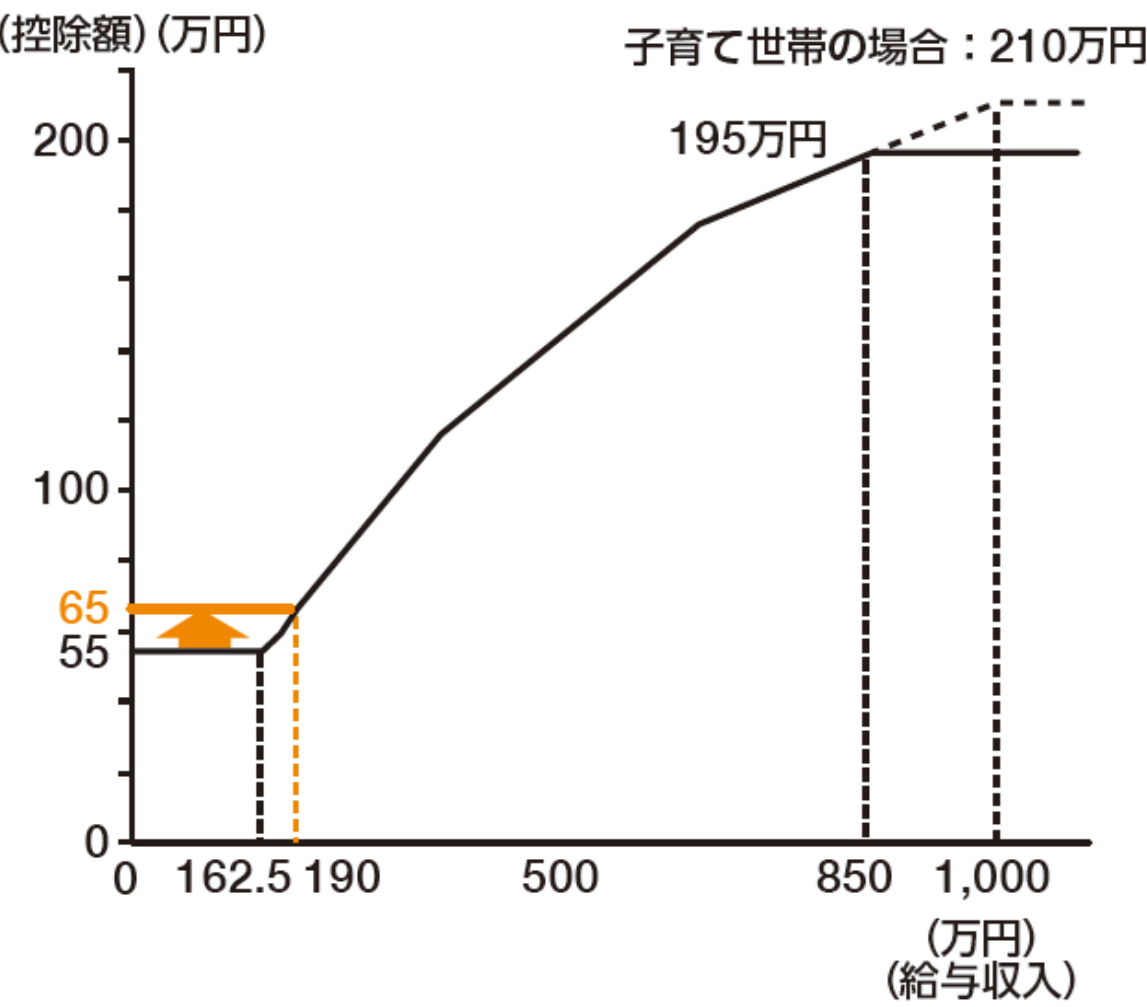


給与所得控除

- 物価上昇への対応とともに、就業調整にも対応するとの観点から、最低保障額を55万円から65万円に10万円引き上げます。

【給与所得控除の引上げのイメージ】



給与所得控除額	
最低保障額:55万円⇒65万円	
給与収入	控除額
180万円以下	給与収入×40%－10万円
360万円以下	給与収入×30%+8万円
660万円以下	給与収入×20%+44万円
850万円以下	給与収入×10%+110万円
850万円超	195万円

所得割の保険料計算方法の例(給与所得のみの場合)

給与収入

－

給与所得控除（55万→65万）

=

給与所得（今回の事例では総所得に該当）

給与所得（総所得）

－

基礎控除（43万）※

=

所得割算出基礎額

所得割算出基礎額

×

各所得割の保険料率

=

1年間の所得割保険料分

※総所得金額が2,400万以下の場合